

星槎全国生徒会報



2022年度
第1号
(No.37)

建学の精神

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

教育理念

必要とする人々のために新たな道を創造し、
人々が共生しえる社会の実現を目指し、それを成し遂げる

教育目標

困難な場面において、相手を想い、笑顔と勇気を持って立ち向かう強い心の育成

校訓

労働(人のために働くこと)

感謝(いつも感謝する気持ちを忘れないこと)

努力(努力をし続け、決してあきらめないこと)

星槎の3つの約束(共生の理念)

人を認める

人を排除しない

仲間を作る

目 次

| | |
|-----------------|----|
| ・ 星槎全国生徒会役員紹介 | 3 |
| ・ 各校舎の生徒会紹介 | 4 |
| ・ 星槎国際本部校 | 5 |
| ・ 星槎国際芦別 | 6 |
| ・ 星槎国際帯広 | 7 |
| ・ 星槎国際札幌北 | 8 |
| ・ 星槎国際旭川 | 9 |
| ・ 星槎国際北広島 | 10 |
| ・ 星槎国際仙台 | 11 |
| ・ 星槎国際郡山 | 12 |
| ・ 星槎学園大宮校 | 13 |
| ・ 星槎国際川口 | 14 |
| ・ 星槎国際八王子 | 15 |
| ・ 星槎国際立川 | 16 |
| ・ 星槎国際厚木 | 17 |
| ・ 星槎国際横浜鴨居 | 18 |
| ・ 星槎学園横浜ポートサイド校 | 19 |
| ・ 星槎学園北斗校 | 20 |
| ・ 星槎高等学校 | 21 |
| ・ 星槎国際湘南 | 22 |
| ・ 星槎学園湘南校 | 23 |
| ・ 星槎国際小田原 | 24 |
| ・ 星槎国際甲府 | 25 |
| ・ 星槎国際静岡 | 26 |
| ・ 星槎国際浜松 | 27 |
| ・ 星槎国際名古屋 | 28 |
| ・ 星槎国際富山 | 29 |
| ・ 星槎国際福井 | 30 |
| ・ 星槎国際大阪 | 31 |
| ・ 星槎国際広島 | 32 |
| ・ 星槎国際高松 | 33 |
| ・ 星槎国際丸亀 | 34 |
| ・ 星槎国際福岡東 | 35 |
| ・ 星槎国際福岡中央 | 36 |
| ・ 星槎国際北九州 | 37 |
| ・ 星槎国際沖縄 | 38 |
| ・ 星槎国際那覇 | 39 |
| ・ 星槎もみじ中学校 | 40 |
| ・ 星槎中学校 | 41 |
| ・ 星槎名古屋中学校 | 42 |



全国生徒会役員紹介



会長 山崎 蒼一郎（3年）星槎国際川口

令和4年度全国生徒会会长に就任いたしました、星槎国際川口3年の山崎蒼一郎です。今年で50周年の星槎を盛り上げるために、さまざまな取り組みをしていきたいと思っております。校舎間交流や地域との交流の機会を増やしてひらめきや感動をみんなで分かち合えればいいと思います。

会長 内海 史杏（3年）星槎学園北斗校

この度、全国生徒会会长に就任いたしました、星槎学園北斗校 3 年の内海史杏です。今年度は星槎グループ50周年を迎えるました。みんなで盛り上げていきましょう！各校舎との交流を深め生徒会活動をより豊かにしていくために自らが全国を繋ぐ模範となります。また、全国生徒会活動では各校舎の取り組みを知ることができるので、全国の取り組みを自校舎と共有し取り入れるチャンスもあります。この気持ちを大切にし、生徒会メンバーだけではなく、校舎の生徒たちにも繋げていきましょう！1年間よろしくお願ひします！



副会長 本松 嵩大（3年）星槎国際名古屋

全国生徒会副会長になりました、星槎国際名古屋の本松嵩大です。星槎は北海道から沖縄まで校舎があり、行事やイベントを通してつながり、みんなで笑顔になりたいと思って全国生徒会に挑戦してみました。まだ不安な事もありますが、最後まで全力で楽しんで走りきりたいです。よろしくお願ひします。

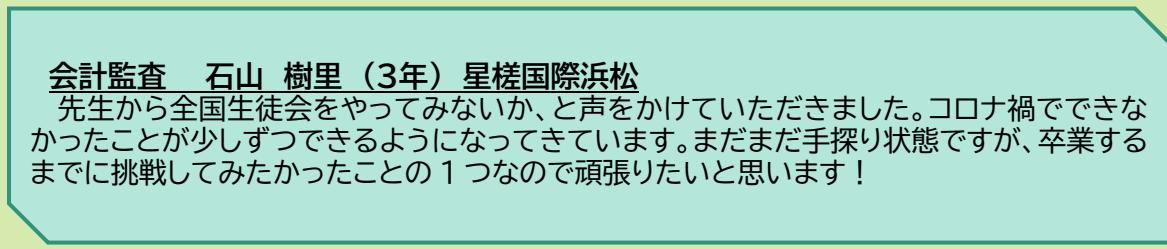
副会長 梶谷 亮介（3年）星槎国際立川

この度全国生徒会副会長になりました、星槎国際立川の梶谷です。星槎国際立川では海外にいる時から生徒会副会長をやっており、今年で 2 年目になりました。この全国生徒会という大きな組織の中で副会長というのは少し不安もありますが、精一杯頑張っていこうと思います。1年間よろしくお願ひします。



会計 新垣 琉華（3年）星槎国際沖縄

この度全国生徒会会計監査を務めることになりました、新垣琉華です。所属している、星槎国際沖縄では生徒会長を 2 期務め、最後の 1 年ということもあり、「もっともっと楽しい学校」づくりに取り組みたいと思います。2 年間の生徒会経験を活かして全国生徒会でも精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



会計監査 石山 樹里（3年）星槎国際浜松

先生から全国生徒会をやってみないか、と声をかけていただきました。コロナ禍でできなかつたことが少しずつできるようになってきています。まだまだ手探り状態ですが、卒業するまでに挑戦してみたかったことの 1 つなので頑張りたいと思います！



会計監査 武久 日菜子（2年）星槎国際大阪

今年度、全国生徒会会計監査になりました、星槎国際高校大阪2年の武久日菜子です。生徒会役員を務めるのは今年度初めてですが、大きな役に負けないように、そして全国の繋がりをより強めていけるように精一杯頑張りたいと思います。大阪に足を運ぶ機会がありましらぜひ星槎国際高校大阪にもお立ち寄りください！

一年間よろしくお願ひします。

各校舎の生徒会紹介

※ 2021年度より
星槎もみじ中学校
星槎中学校
星槎名古屋中学校 を掲載



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ» Step for...

「Step for...」とは、「それぞれがそれぞれの目的地へ」という意味です。生徒会メンバーのみならず、生徒それぞれが目指す異なる方向に向かっていけるように、背中を後押しできるような居場所を提供したい、という思いを込めてテーマを設定しました。



生徒会活動紹介・部活動紹介

美術部では、高等学校文化連盟全国総合文化祭「とうきょう総文 2022」の美術・工芸部門に出品しました。全国への作品の出品は昨年に引き続き2年連続です。

生徒会では、同じ校舎内の星槎もみじ中学校の生徒会メンバーとも話し合いも行っています。それが意外と知らなかった校内の様子などを話し合い、今後の交流活動への礎としました。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

星槎国際本部校は、前身である札幌学習センターと当別学習センターが合併して出来た校舎です。この校舎は札幌市立もみじ台小学校という学校の跡地を利用して作られました。この校舎が完成したのは、50 年前、そして星槎グループが誕生してから50 年、偶然にも、同じ50 年です。

星槎もみじ中学校も 3 階に設立され、50 年経った今でも、この校舎には多くの仲間が登校しています。年度内に何かイベントを行う予定です。



～生徒会長紹介～

ささき りな (3年)

・意気込み

一人ひとりが「目的地」に向かっていける仲間作り

・自校舎の好きなところ

星槎国際本部校には、美術室や体育館、温室などの様々な設備があるので、好きなことや興味のあることについて学べます！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» All starring

All starring は「みんな主役」という意味で、星槎国際芦別に通うすべての人が輝けるような場を提供したいと思い、このテーマに決めました。今年度の学校祭のテーマでもあります。全員にスポットライトを当てます！



生徒会活動紹介・部活動紹介

星槎国際芦別恒例の「月イベント」2年前からある生徒の「みんなが参加できるイベントがあったらいいね」という一言から続いています。毎月、1回の恒例行事なっています。生徒・先生・学年問わず、様々な人が参加しています。「放課後やることないな～」という悩み、生徒会が解決します！

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

第23回星槎祭 おそらく一番歴史がある行事です。(写真は第22回です。)

ここ2年は一般公開できていませんが、できる範囲でできる限りのことをやっています。贅沢に体育館をいっぱい使って、ステージ発表を中心に星槎祭の運営は生徒会にお任せください。



～生徒会長紹介～

まるい たかのり
丸井 隆乘(3年)

・意気込み

ゲームを始めるときは草タイプ、平和を誰よりも重んじる生徒会長の丸井です。今年は ALL starring をテーマに何事にも全校で盛り上げていきたいと思います！

・自校舎の好きなところ

とにかくみんな仲がいい！イベントの参加も学年問わず、ゼミでの縦とのつながりなど、とりあえずウェルカムな姿勢が魅力的だと思います。転入生が来てもスッと和に溶け込んでしまうと思います。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ»

From Obihiro to World and to Space

星槎国際帯広はいつも新たなことに挑戦し変わり続けています。これからも新しい物を創っていきます。帯広から世界へ、そして宇宙へ。星槎国際帯広の取り組みや笑顔を届けていけるように生徒、職員一丸となって活動していきます。



生徒会活動紹介・部活動紹介

令和4年7月26日(火)～28日(木)に駒沢体育館で行われた全国高等学校定時制通信制体育大会卓球大会に1名が出場しました。全国大会で入賞することを目標にし、日々練習に励み、女子個人でベスト16に輝く事ができました。入賞を目指していたので、満足がいく結果とはなりませんでしたが、今もっている力を出し切る事ができ悔いなく大会を終えることができました。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

私の校舎で一番歴史のある行事は体育大会です。星槎国際帯広が始まってからずっと今まで続いており、最初はなんと1泊2日の泊りで体育大会が行われたそうです！それから毎年どんどん生徒数が増え、帯広市の広い体育館を借りて体育大会が行われています。学年ごとのクラスTシャツのデザインコンテストや、地元の名物を活かしたユニークな競技などがあり、体育が苦手な人から得意な人まで楽しめる、そんな体育大会です！



～生徒会長紹介～

なかざと りゅうと
中里 琉人(3年)

・意気込み

持ち前の体力・気力で引っ張っていきます！

・自校舎の好きなところ

全員がイベントで本気になれるところ。

皆がやりたいことを実行できる環境がある事。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 『一味同心』

一味同心は、「同じ目的をもって集まり、心を一つにすること」という意味です。これまで、クリスマスイベントや夏祭りなど大きなイベントを生徒会主導で開催してきました。「イベントを楽しいものにする」という目標を掲げ、生徒が一体となってイベントを盛り上げる。その流れを大切にして行けるよう、これからも「一味同心」を引き継ぎ、さらに新しい事にも挑戦していくけるよう頑張りたいです。

生徒会活動紹介・部活動紹介

生徒会主催で夏休みに夏祭りを開催しました。射的や綿あめ、チョコバナナや駄菓子など様々な遊びや食べ物を用意し、生徒や地域の方、総勢100名近くの方々に楽しんでいただきました。準備の段階でトラブルこそあったものの、生徒スタッフの協力もあり、無事に終えることができました。今回の反省を活かし、冬にもイベントを開催したいと思います！

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

私たちが紹介するのは校舎最古参の松田亜希子先生です。創設当時から勤務されている松田先生に、今と昔の雰囲気の違いを聞いてみました。当時は「学年を問わず協力し認め合う」という想いを基に、「生徒も家族も先生も笑顔に」を掲げた校舎を作り上げていったそうです。今もその想いが生きていることをみんなから感じる、とのことでした。私たちも先輩方や先生方が繋いでくれた伝統をよりよく進化させて受け継いでいきたいと思いました。

～生徒会長紹介～

こばやし いおり
小林 伊織(3年)

・意気込み

歴代最高の生徒会長を目指します

・自校舎の好きなところ

先生や生徒全員が親しみやすく、ゼミ授業も休み時間、テストも全部が楽しいところです！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 道

今年度の生徒会は生徒の思いを繋ぐ“道”をモットーに活動中です。

「全校生徒が集まり交流する場を作りたい」「学校行事を増やしたい」などの思いを実現するべく、体育祭を企画しました。生徒会を中心に全校生徒で試行錯誤しながら準備を進め、7月に星槎国際旭川初の体育祭を開催することができました。



生徒会活動紹介・部活動紹介

体育祭では、デザインTシャツやチーム旗の製作や、チームごとに作戦会議をするなど、学年の枠を超えて交流ができました。当日は、長縄やドッジボールなど、応援しながら盛り上がるることができました。レスリング部は男女含めて3名の部員で活動しています。創部3年目にして初のインターハイ出場も経験しこれからの活躍が大いに期待されています。今後も部員募集をしながら地道に頑張りたいです。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

2019年11月に開校して、まだまだ歴史の浅い旭川キャンパス。2020年から青空交流会というイベントを行っており、今年で3回目の開催となりました。デイキャンプで火起こしや燻製体験、テント設営などを行います。今年はそれに加えて生徒が考えたパフォーマンス大会で、けん玉パフォーマンスやユニットを組んでの歌のパフォーマンスをし、仲間同士の交流も深めることができました。今後も青空交流会を星槎国際旭川の伝統行事として続けていきたいです。



～生徒会長紹介～

いしだ
石田 ゆらん(3年)

・意気込み

「人がいて、道がある」。常に模倣と想像を積み重ね、生徒会長として責任を全うしたいです。

・自校舎の好きなところ

自分の考えに柔軟かつ素直に行動できるところです。



2022 年度の生徒会テーマ

- ・**行事を企画・運営**
体育大会や全学年対象のレクリエーションを行っていきます。
- ・**放課後活動を充実**
放課後に「クスッ」と笑えるイベントを開催します。

生徒会活動紹介・部活動紹介

- ・写真は、体育大会の企画をして、実際に練習している場面です。
- ・みんなの笑顔を作るためにラジオ体操から練習を重ねてきました。
- ・時間と競技ルールの調整が一番難しかったです。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

「高校生のうちから大学の学びを体験」

- ・去年から校舎としてスタートした星槎国際北広島は、まだまだ歴史は浅く、新しいことづくしです！これから歴史を刻んでいきます！

- ・写真は、初めて卒業した先輩の記念の寄せ書きです。私たちもここに名前を刻めるように頑張ります！

～生徒会長紹介～

いたさか しょうた
板坂 将汰 (3 年)

- ・**意気込み**
どんなことにも挑戦！みんなを笑顔にします！
- ・**自校舎の好きなところ**
星槎道都大学内に星槎国際北広島があるので、大学生や大学の校舎で学べることが楽しいです。



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ» Nexus～交流あふれる笑顔の学校～
人とのつながりを意識し、学年関係なく交流の輪を広げられるような学校という意味が込められています。これらを実現するために、オープンスクールで中学生や見学に来てくれる仲間と触れ合ったり、生徒会イベントを定期的に開催し、交流を広める機会を設けています。

生徒会活動紹介・部活動紹介

学年の壁を超えて交流することを目的に、月に一回生徒会カフェというイベントを開催しています。6月には皆で「レポートに取り組もう」をテーマに、レポートに慣れていない新入生に先輩が勉強を教えました。

また部活動では、陸上部の2名が全国大会へ出場し、4×100m リレーの県代表にも選出されました。惜しくも入賞はできませんでしたが、最高のパフォーマンスを見せてくれました。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

私たちの校舎で一番歴史のあるものは七夕ゼミです。ゼミで制作したものを、毎年仙台七夕祭りに出展しています。今年は、昨年までとは違うデザインに挑戦し、中でもお花の形にこだわって制作に励みました。ゼミの受講生だけではなく、有志の生徒や保護者の皆様に制作に携わっていただき、努力賞を受賞することができました。限られた時間の中で、祭り本番までに完成させることができたのか不安でしたが、みんなで協力し合い、昨年よりも繊細で華やかなものができるよかったです。

～生徒会長紹介～

たかはし かずき
高橋 一貴(3年)

・意気込み

年齢関係なくふれ合える学校にします！！

・自校舎の好きなところ

生徒や先生方が皆個性豊かでとても楽しい学校です。悩んだり困ったりしている人がいても、学年問わず相談できる仲間がいます。どんなときもお互いに助け合うことができる、それが星槎国際仙台であり、私の好きなところです。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 風雲之志～仲間と回す風車～

今年の星槎国際郡山を考えたときに、校舎全体がたくさんの新しいことに挑戦している様子を「風車」に見立てて、仲間とともに新たな風を積極的に吹いていこうという想いを込めました！

ぜひ全国の皆さんも、一緒に風車を回しましょう！



生徒会活動紹介・部活動紹介

今年度のテーマの由来ともなった新たな取り組みの一つとして、新たに男子バスケットボール部を設立しました！経験者はもちろん、未経験者も多い中で定通制大会で準優勝することができました！

卓球部は2年連続全国大会に出場するなど、勉強もスポーツも全力で取り組める環境が星槎国際郡山にはあります！

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

5階ホールにあるステージ

新入生親睦会、ラフトグランプリ、流星祭、3年生を送る会など、1年を通して多くの場面でみんなが集う5階のステージは、平成18年に生徒会活動の中で作られたものです。昨年度はほかの校舎との交流などにも使われ、これからもこの場所でたくさんの交流をしていきたいです！卒業生が来校した際には、5階で思い出を振り返るなど、このステージには本当に多くの歴史が刻まれています。このステージを未来に繋いでいき、生徒会活動の象徴としていきたいです。



～生徒会長紹介～

よしだ ゆうま
吉田 佑馬(3年)

・意気込み

今までとは一味違う星槎国際郡山を作ります！

・自校舎の好きなところ

行事の盛り上がりと団結力は特に自信をもっています！ぜひ、星槎国際郡山に遊びに来てください！



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ» 大宮校をひとつに

私たちは「大宮校をひとつに」するために、学年を越えた交流ができるよう活動しています。オリエンテーリングやスポーツレクリエーションを企画し、結果として、みんなに楽しんでもらうことができました。

学年を越えた交流が今まで以上にできるよう、生徒会でレクなどを企画していきます。



生徒会活動紹介・部活動紹介

7月8日に行われた星槎オリンピックにて、応援旗の最優秀賞を受賞しました。生徒会と有志の生徒が協力し合い、放課後や空き時間を使って完成させました。

応援旗を制作する中で、あまり関わりのない生徒同士の新たな交流も生まれました。

今後の生徒会活動でも、みんなで協力しながらひとつモノを作り上げていけるよう、活動に力を入れて頑張ります。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

1番歴史があるのは、CDP(キャリアデザインプログラム)と呼ばれる授業です。これは、普段の授業ではできないような、クラスや学年の壁を越えた体験を行ったり、職業の見学などを通して、自分の進路について考えるものです。

普段できないような体験の1つで、埼玉県春日部市にある首都圏外郭放水路の見学に行きました。災害を未然に防ぐためのシステムや工夫、見た目を活かした映画やドラマなどの撮影場所としての活用などについて学習しました。



～生徒会長紹介～

はやし ここね
林 心寧(3 年)

・意気込み

「生徒同士の繋がりが強い学校」にしていくために、まずは役員同士が積極的に意見を出し合える話し合いの場を作りたいです。

・自校舎の好きなところ

先生と生徒の距離が、近くて適切なところです。どんなことでもすぐに先生に話すことができます。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» SPREAD DA ZONE

このテーマにした理由は、今までになかった新しい活動を SNS で広めることで、より星槎を全国に知つてもうためにこのテーマにしました。星槎国際川口の生徒会では、このテーマを達成するために、YouTube や Instagram を使って生徒会ラジオや生徒の活躍を投稿しています。今後は星槎国際川口の CM も作成する予定です！

生徒会活動紹介・部活動紹介

星槎国際川口には、サッカー部・陸上部・オタク部・アニメ研究会・ゲーム部・フェンシング部・近代五種部の7つの部活動があります。

フェンシング部は、今年のインターハイで準優勝、3位入賞、全日本選手権に出場と好成績も残しており、星槎国際川口を語るうえでは外せません。生徒会の中でも部活動に所属している生徒も多く、私もオタク部でコスプレをしたりして、学校生活をより楽しくしてくれています。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

星槎国際川口で一番歴史があるものは、パソコンです。まだ歴史が浅い校舎ではありますが、開校当初からあるものです。数々の先生方も愛用していました。パソコンを使った授業も多く、ワープロ検定の授業があり、級を取ることもできます。他にも、PC 基礎の授業で、ワードやエクセル、パワーポイントの使い方も学び、将来役に立つことを学ぶことができます。僕もこのパソコンで、生徒会選挙のポスター作りをした思い出のものもあります！

～生徒会長紹介～

やまざき そういちろう
山崎 蒼一郎(3年)

・意気込み

地域の人と密着した関係を築いていき、星槎をより多くの人に知つてもらえるような環境を作ります。

・自校舎の好きなところ

色々な授業があり、自分だけの時間割を作成し一人ひとりのペースで楽しく授業を受ける事ができます。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» We Are Connecting!

今年の星槎国際八王子の生徒会は、3年生3名、2年生2名、1年生2名の計7名で活動しています。生徒の隔たり無く、結びつきを深め育みたい、生徒と先生、地域の人等、沢山の人を繋げたいという思いでこのテーマにしました。後期からは新しい生徒会メンバーが増えるので、また新たな取り組みに挑戦していきたいと思います。



生徒会活動紹介・部活動紹介



主な実績は、デジタル意見箱の設置、リアルスプラトゥーン(水合戦)&花火大会のスタッフです。デジタル意見箱は、QRコードを読み込むと、意見を送ることが出来るフォームに飛べるようになっています。気軽に意見を送ることができる、紙の意見箱を廃止することでペーパーレス化にも繋がるという利点があります。リアルスプラ&花火大会ではグラウンドで、チームに分かれて陣取り水合戦をしたり、手持ち花火をしたりし、夏祭り気分で楽しめるようなイベントになりました。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

一番歴史がある場所はここ、高尾ホールです。高尾ホールは星槎国際八王子が今の校舎に移動する何十年も前からあります。元々、劇団新制作座という劇団が公演や稽古の際に使用していた建物でした。今でも公演などで使用されていますが、学校のゼミ授業やホームルーム、文化祭などのイベントで使用されることもあります。また、入学式と卒業式を執り行いました。



～生徒会長紹介～

河村 翔太(3年)

・意気込み

星槎 50周年の節目の年の星槎国際八王子の生徒会長という重役や、星槎国際八王子の全生徒の気持ち、そして思いを背負って、全国生徒会や校内での生徒会活動を頑張って行きたいと思います！

・自校舎の好きなところ

生徒が明るくて皆優しいところ
食堂のごはん



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 交流!

イベントなどを通して他校舎との交流を行い、価値観や文化を共有したり、繋がり、より多くの校舎と関わり、互いに意見交換をしていくことで、星槎をよりよくしていきたいという考えに至りテーマにしました。それだけではなく、様々な場面でコミュニケーションをとれる環境作りをしていきます。

生徒会活動紹介・部活動紹介

陸上競技部

東京都大会 男子800m 第2位
 女子走り幅跳び 第1位
 男子100×4リレー 第5位
 全国大会 出場
 卓球部
 全国大会 出場
 テニス部 東京都夏季大会 優勝
 バレーボール部 東京都春季大会 第4位

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

私たち星槎国際立川では、2012年から開催されている立川オブザイヤー(TOY)が一番歴史のある行事です！生徒の良いところ、活躍などを表彰する行事で、生徒一人一人にスポットを当てる行事です。先生方が生徒のために賞の名前を考え、また、他の生徒の模範となる1名が表彰されるオブザイヤー賞があります。毎年誰が受賞するのか全員の楽しみとなっています。今年10年目を迎える節目で、大幅なリニューアルをするそうです。今後も長く続いていくことでしょう。

～生徒会長紹介～

みやもと ゆうと
 宮本 優音(2年)

・意気込み

星槎国際立川では、生徒一人ひとりが発言でき自主的に活動できるような場面・機会を作りたいです！

・自校舎の好きなところ

いろんな個性を持った生徒が集まっています！また、先生一人ひとりにも個性があり、自分にあった先生が見つかります！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» FRIENDS SMILE!

学校の行事などを通して、笑顔で仲の良い学校づくりをしていきたいと思います。

生徒会が主体となって、他学年が交流できるように声掛けを大切にしていく。



生徒会活動紹介・部活動紹介

～生徒会活動～

4月15日 新入生歓迎会

5月23日 スポーツ交流大会

12月23日 クリスマス会

～部活動～

野球、軽音、バスケ、剣道、ソフトテニス

～同好会～

バドミントン、e-sports



「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

歴代卒業生の寄せ書き

第一期生からの寄せ書きの始まりは、学校っぽくない学校だからこそ、最後に学校みたいなことをしたい気持ちで始まりました。中学校の時に学校に行けてなかった生徒が、最後に星槎に対して残した記録が歴史になって掲示・保存してあります。卒業生たちが顔を見せに来てくれた時には懐かしい様子で眺めたり、思い出話に花を咲かせたりしています。

来校した時はぜひ、ご覧ください。



～生徒会長紹介～

やまもと けいご
山本 圭吾(3年)

・意気込み

人生で初めての生徒会で生徒会長。厚木の生徒を引っ張っていけるリーダーになれるように頑張ります。

・自校舎の好きなところ

先生と生徒の間に壁を感じない。ゼミ活動が活発。年間行事がどれも楽しいです。



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ» 一人一人に寄り添う生徒会！

今年度の生徒会は昨年に引き続き、「一人一人に寄り添う生徒会」をテーマに活動しています。例えば、表現の場の拡充を実現するために、部活動掲示板の企画を進めています。生徒会が積極的に活動することで、校舎にたくさんのことを見残し、未来に繋いでいきたいです



生徒会活動紹介・部活動紹介

本校舎の部活動は剣道、自転車競技、ライフル射撃競技、体操競技において全国大会出場をしています。その他にもゲーム部では、中学生と一緒に遊ぶことで広報活動に貢献しています。さらに今年度は、格闘技に興味を持つ生徒が声を掛け合い、集まったメンバーでキックボクシング同好会を設立しました。毎週、格闘技に懸命に取り組んでいます。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

本校舎が神奈川学習センターだった頃から行われている行事が文化祭です。1999 年に星神祭が始まり、今は流星祭と名前を変え伝統を繋げています。開催当日は沢山の方がいらっしゃいます！ゼミ授業ごとに、今まで学んできたことを掲示や体験で表現してきました。またステージでは楽器の演奏や演劇など、様々なことを実施しました！

様々な物作りや握力ランキング、スタンプラリーにも取り組んでおり、星槎国際横浜鴨居が1つになれる貴重な行事となっています。



～生徒会長紹介～

坪井 翔(3年)

・意気込み

私は今年度で、生徒会役員3年目となります。今まで積み重ねた経験を活かして、有終の美を飾り、後輩にバトンを繋げていきたいです。

・自校舎の好きなところ

星槎国際横浜鴨居のおススメは、星槎国際横浜鴨居の大先輩である、カメ山(クサガメ)さんです。食事姿は最高の癒しで、星槎国際横浜鴨居の可愛らしいマスコットです。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 「真摯」

真摯とは、真面目でひたむきなさまを意味する言葉です。私たちは生徒会活動において、生徒の意見を先生方に伝え、皆が快適に過ごせる学校を創っていきたいと思い、この言葉をテーマにしました。このテーマを踏まえ、昨年新設された第2校舎も含めて、学校全体の繋がりの架け橋として、これからも「真摯」に活動していきます。



生徒会活動紹介・部活動紹介

YPS では校舎が横浜の中心にあることを活かし、5月に学校全体でみなとみらい散策を実施しました。この行事は、学年関係なく交流を行うことを目的として、3学年混合のグループに分かれ、与えられた課題を協力してクリアしていくというものです。当日は各班が一致団結して、楽しく課題に向き合っている様子が見られ、学年を越えた繋がりを創ることができました。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

ここはフリースペースと呼ばれていて、この机と椅子は開校当初からあるものです。(因みに16歳！)

日々皆で和気あいあいしている様子が見られます。

研修旅行は全学年が参加する、開校時より続くビッグイベントです。昨年度は信州へ、今年度は北海道の予定です。



みんなの憩いの
場所フリースペース



信州で
望月校長とピース



～生徒会長紹介～

近藤 巧(3年)

・意気込み

皆が成長できる環境づくりを目指し活動します。

・自校舎の好きなところ

第2校舎の屋上です。アニメのような青春が体感できるスポットです。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» カラフル～彩結(さゆ)～

SDGsの様々な目標の色を意識して、沢山の人との繋がりを大切にしたいという気持ちからこのテーマにしました。そして、生徒会役員それぞれの個性を最大限に発揮し色々な課題に取り組みます！具体的な活動として、生徒会主催のイベントや授業・意見箱のデジタル化です。

今年度は星槎グループ50周年のため、今までの生徒会活動を覆せるような気持ちで頑張ります！

生徒会活動紹介・部活動紹介

北斗校の生徒会活動では、主に学校内の課題について意見箱に入れられた意見の実現に向けて話し合ったり、体育祭等の行事の実行委員の補助としての活動をしています。また、北斗校で行っている宇宙の学校もお手伝いしており、北斗校ならではの仕事も多く、やりがいのある活動ができていると感じています。これからも生徒会では、様々な課題や仕事に、生徒会全員でまとめて活動していきたいと思っています！

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

北斗校の1番歴史のある物とは、この校舎です！

北斗校の校舎は星槎学園の前身である宮澤学園の時から使われているもので、開校当時からあるとても古い校舎です。

そしてこの校舎は、2022年にご逝去された宮澤名誉会長が実際に勤めていた校舎で、宮澤名誉会長が亡くなる直前、最後に北斗校を一目見たかったというほど宮澤名誉会長の思い出、そして、星槎の歴史が詰まっている校舎です。

～生徒会長紹介～

牧井 葵 (高等部3年)

・意気込み

初等部・中等部・高等部と共に生活しているところから、「全校生徒への敷衍(ふえん)」を意識して活動を行っています。生徒会内の情報共有はもちろん、全校生徒と生徒会の関わりを増やしていきたいです。

・自校舎の好きなところ

私の自校舎の好きなところは、学年を超えた交流が深いことです。初等部・中等部・高等部の生徒が集まっている北斗校では、たくさんの仲間と共に学んで成長できます。



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ» Rebuilding

新型コロナの感染予防でここ数年、学校生活においてできなかったことがたくさんありました。まだ、新型コロナの収束とはいきませんが「本来の星槎高等学校に戻れるように」という気持ちで活動していきたいと思っています。星槎高等学校の生徒会は、「生徒 ファースト」で活動していきたいと思います。



6月22日(水)に16期生徒会選挙が行われました。生徒会長1名・副会長2名・書記2名・庶務2名の4つの役職に対し、計12名の立候補がありました。選挙期間中、選挙活動以外でもインターナンシップや前期中間試験など忙しい中、立候補者と選挙応援生徒たちは選挙活動を行い、選挙に向けて一生懸命取り組みました。新型コロナウイルスの影響でここ数年、生徒会の活動も縮小していましたが、16期メンバーで少しずつ本来の星槎高等学校生徒会の体制を立て直していきたいと思います。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

星槎高等学校の南門付近に「天使の湖」があります。

旧若葉台西小だったころから、水もきれいでホタルが生息できる状態を保っています。毎年、「ホタルの夕べ」というホタルを観察する行事があり、今年は3年ぶりに実施ができ、地域の人たちも含めたくさんの方々がきれいに輝くホタルを観察し、過ごしました。



～生徒会長紹介～

深井 淳生(2 年)

・意気込み

皆さん、こんにちは。皆さんのお意見をたくさん取り入れて学校生活が充実できるよう、頑張っていきます。

・自校舎の好きなところ

好きな行事は SAAB です。なぜかというと他の国の人や文化と関わることができ経験値を上げることができる行事だからです。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 「～湘南の地から全国へ～」

星槎国際湘南は日々、星槎グループの皆様から温かいご声援を頂いております。今後はスポーツだけでなく、星槎国際湘南の生徒会から、全国に向けてエネルギーを発信していきたいと思っています。今後も星槎国際湘南の生徒会にもぜひ注目してください！



生徒会活動紹介・部活動紹介

女子サッカー専攻は、2014年に創部し、第27回全日本高等学校女子サッカー選手権大会で創部5年で初優勝しました。今年全国大会に出場すると9年連続9回目となります。この専攻のいいところは、楽しむところは全力で楽しみ、何事にも全力で取り組みけじめがあるところです。私たち女子サッカー専攻は、日本一を目指し日々の練習に励んでいます。応援よろしくお願いします！

～私の校舎1番歴史あるもの～！」

星槎湘南スタジアム

・JFA公認グラウンド

- ・水銀灯からLEDへ変更
- ・人工芝に混ぜるチップを緑チップにするなどの工夫がなされている

グランドからは、きれいな海と富士山を見ることができ、多くの自然に囲まれた中でスポーツをするのにとても恵まれた環境です。このグランドでは体育祭なども行われ、日々みんなが汗を流しています。



～生徒会長紹介～

門崎 永人(3年)

・意気込み

生徒会長の門崎です。スポーツに特化した湘南学習センターは日々笑顔が絶えません。このような学校の生徒会長を任せられているので、少しでも楽しく過ごしやすい環境を作っていくこうと思っています。

・自校舎の好きなところ

「切磋琢磨できる仲間がたくさんいる」ことです。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» Consider【考える】

Challenge【挑戦】Change【変化】

湘南校生徒会の活動を通して湘南校の生徒みんなに相手のことを考えて行動できるようになってほしいと思いこのテーマを決定しました。テーマを達成するために、積極的に生徒の声を聴き、想いの実現に向けて話し合いの時間を増やし、実践していきます。



生徒会活動紹介・部活動紹介

湘南校の弓道部は3年生1名、2年生1名、1年生5名で週2日、二宮弓道場を借りて活動しています。

今は11月の審査会に向けて座射などの練習をしています。弓道部に入ったきっかけの多くは「珍しい」「かっこいい」「アニメへのあこがれ」でした。実際に弓道をやってみると、覚えることが多く大変ですが慣れてくると緊張がなくなり的に当たるととてもうれしいです！

「うちの学校は海が近い！」

湘南校には湘南校舎とみかん校舎の2つの校舎があり、今回は私たちの校舎で一番歴史のある「みかん校舎」を紹介します。みかん校舎は山の上にあり、木々などの自然に囲まれながら授業を受けたり、農作業を行ったりと充実した学校生活をおくれる場所です。

生徒はみかん校舎のテラスからの眺めが大好きです。天気がいいと富士山を見ることができます。



～生徒会長紹介～

いわた たくみ
岩田 拓海(2年)

・意気込み

私は生徒会長といえ一人では無力です。でも、このメンバーと一緒に様々な困難を乗り越えてゆき、生徒の多くの意見を取り入れて湘南校の生徒一人一人の好きな在り方をつくれる学校にします。

・自校舎の好きなところ

湘南校は、自然への活動・イベントを通して、生徒同士・地域の人との交流をし、新しい繋がりをつくっています！これは湘南校の一番素敵なお活動だと自慢できます！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» Link

“Laugh” 声を出して笑う + “ink”一人一人の個性を活かす = “Laugh” + “ink” = “Link”

“Laugh”と“ink”をつなぎ合わせた言葉。

私たち生徒会本部は「Link」として、明るく、笑顔の絶えない、しかも個性を認め合い、より良い学校生活をめざして活動します。

生徒会活動紹介・部活動紹介

運動部…楽しみながらバスケ、バレー、バドミントンなどで体を動かしています。

ゲーム部…「星槎オリンピック」に向けての練習などを行っています。アナログゲームもします。

軽音部…メンバー全員で楽しく演奏しています。

「かたうら・せいさ縁日」などで発表することもあります！

書道・美術部…書道やイラストなど、自分のやりたいことを自由に行っています。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

校庭の片隅にあるガーデン。小田原市立片浦中学校が閉校し、2010年から「かたうらプロジェクト」として、「地域の人たちの憩いの場」としてあったところです。2018年に星槎国際小田原が開校し、2020年から私たちがここを引継いでいます。毎週金曜日の“庭ラボ”的授業でも活用しています。“誰でも、いつ遊びに来ても、癒される場”として、ガーデン整備を継続中です。小さな畑には野菜やハーブを植え、2つの「土釜」と砂と藁だけで作った「アースオーブン」もあり、ピザやパン、クッキーも焼いています。

～生徒会長紹介～

くどう しょうた

工藤 翔太(3年)

・意気込み

今後生徒会役員をやる人たちにしっかりとした土台を作ってあげたいです。残りの任期もがんばります！

・自校舎の好きなところ

なんといっても校舎の屋上。ここは山の中、自然豊かな片浦地区が見渡せて、さらに広い海が見えてとてもきれいです。本校に来た際には、ぜひ見て！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 調和と連帯の光(個性)を放て!

今年度から本格的に生徒会活動がスタートしました。みんなの学校や生徒会への思いを聞いてみると、仲間として互いを認め合うこと、個性を大切にすること、協調性をもつこと、安心と笑顔をつくることなどをあげてくれました。今年度はみんなで「つながること」を中心(核)にした生徒会活動を積極的に進めています。

**生徒会活動紹介・部活動紹介**

毎年、新入生歓迎会を学校近くの甲府城跡で開催しています。これは生徒会活動のスタートになるイベントで、執行部のメンバーが企画、立案、運営にあたります。今年は7つの学年縦割りグループに分かれ、先生方の出すユニークなクイズや課題をクリアしながら楽しくウォークラリーを行いました。また、先生方に関する〇×クイズでも大いに盛り上りました。新入生や仲間との親睦を図る楽しいひと時となりました。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

歴史あるものとして「陶芸」があげられます。陶芸窯を備え、陶芸作品づくりに取り組んでいます。毎年11月に「文化祭」を実施しています。ここ2年コロナ感染拡大で、内容や規模の縮小を余儀なくされていますが、手づくりの平面切り絵や陶芸品など多くの作品が展示され、保護者に観覧してもらっています。本校の特色の1つともいえる「一人ひとりの個性表現の場」でもあり、今年もすでに学年ごとに作品づくりがスタートしています。

**～生徒会長紹介～**

あめみや こうき
雨宮 輝樹 (3年)

・意気込み

生徒会代表となりました雨宮輝樹です。生徒会活動でも新たなことに挑戦していきたいです。

私の目標は、それぞれの個性(like)と学校の楽しさを再度認識する事です。

・自校舎の好きなところ

本校では、先生方の生徒への気配り、一人ひとりの個性を広げてくれるサポートを大切にしていると思います。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 志 高志！～新生徒会で創る物語～

今年度の生徒会のテーマを決める際、コロナ禍でできなかつた人を集めたイベントや、やりたかった地域の清掃活動をしたい。それだけではなく、今まで星槎国際静岡にはなかつた委員会活動や新しいイベントを開催したいという気持ちから、このテーマになりました。星槎国際静岡はまだ生徒会の基盤を作っている最中です。ここから始まる生徒会の活動を楽しみにしていてください。

生徒会活動紹介・部活動紹介

今回は、今年度から発足した自転車競技部を紹介します。現在の部員は2名ですが、8月にあった全国高等学校定時制通信制の自転車競技大会に参加しました。

自転車に乗ることは好きですが、競技のルールは知らず、トラックで走ることも今回が初めての経験でした。

できたばかりの部活で、5月から練習を始めたので、練習期間も短かったため、結果は残念ながら入賞はできませんでしたが、今回の悔しかつた気持ちを来年結果に繋げていきたいと意気込んでいます。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

学校行事の中でも長く続いているのが、「まぶち祭」という文化祭です。まぶちというのは、学校がある地域の名前からとられています。今年も準備が始まりだし、文化祭実行委員が夏休みの間もより良い文化祭を開催するため、会議をしていました。ゼミや授業の中でも、文化祭に関する話し合いが始まり、校内も少しずつ文化祭ムードになってきました。コロナ禍でも来てくれた人が楽しんでもらえるような催しを生徒一同考えています。他校舎からのお越しも大歓迎です。

～生徒会長紹介～

青木 颯良(3年)

・意気込み

新しい生徒会メンバーで新たなイベントや清掃活動、委員会活動を創っていきたいです。

・自校舎の好きなところ

おすすめポイントは、井上先生です。井上先生はとても面白くて、校舎内や授業を楽しませてくれます。星槎国際静岡に来たら、是非井上先生と話してみてください。



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ» みんなが生徒会長！！

浜松では役職は関係ありません！やりたいこと、やってみたいことにみんなで挑戦し、全力で応援して、全力で助け合える！そんな学校をつくります！



生徒会活動紹介・部活動紹介

今年で創部4年目サッカーチーム！！

1年生 5名、2年生 4人 計 9名で活動をしています。週2回の練習では、サッカーの基礎や練習試合、体力づくりのために走ったり、筋トレをしたりしています。他にも卒業生とOB戦をしたり、夏休みには今も現役でサッカーを続けている元キャプテン直々に指導してもらいました。まずは県内1位、そして全国大会出場を目指に全力で頑張ります！

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

星槎国際浜松の校舎で昔からあるギター2本です！右の茶色のギターが初代センター長、左のギターが2代目センター長の残してくれたギターです！両方とも先生方が学生の時から使っていて茶色の方は開校した当初から置いてあるとか…



～生徒会長紹介～

いしやま じゅり
石山 樹里(3年)

・意気込み

私が卒業するときに「あの生徒会長は凄かった」 「じゅりが生徒会長で良かった」って言ってもらえるように、やってみたいこと、やりたいこと、私にできることを全力でやります！！

・自校舎の好きなところ

何かに一生懸命に取り組んでいる人、挑戦している人に対して、否定することなく、「やってみたらいいんじゃない」と後押ししてくれるところです。上手くいかないときは、生徒も先生も励ましあって、上手くいったときは、自分のことのように喜ぶことができる、そんな星槎国際浜松が好きです。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 「きみといっしょ」

生徒会のメンバーだけではなく、みんなと一緒に星槎国際名古屋を盛り上げていこう！生徒のみんなに一番近い、親しみやすい存在でありたいという思いが込められています。

みんなの声を集めながら過ごしやすく、楽しい校舎を目指していきます。



生徒会活動紹介・部活動紹介

【新入生歓迎会】

新入生歓迎会ではクイズ大会や座談会を企画し、新入生が上級生と関わり合う機会を作りました。趣味をジャンル別にした座談会ではアニメや漫画、音楽など様々な話題で盛り上がりました。

また、専攻科からの特別企画とし、電車内でのマナー講座を実施しました。新入生で地下鉄を利用する生徒向けに、車内を想定した動きのある発表となりました。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

【鉄道研究部のジオラマ】

寄贈いただいたものを鉄道研究部や初代鉄オタ王である加藤先生が装飾と修繕をしながら使用しています。歴代の鉄道研究部の想いが紡がれており、日々進化しているジオラマは様々な場面で活躍しています。今年度は中学生に向けた体験入学で使用し、ジオラマを通して楽しい時間を作ることができました。

今後も装飾と修繕を繰り返しながら、夢と口マンを載せて列車は走ります。



～生徒会長紹介～

もとまつ たかひろ
本松 崇大(3年)

・意気込み

生徒会長として校舎のみんなを笑顔にして、みんなが「楽しい」と思えるような学校にしたいです。

・自校舎の好きなところ

先輩、後輩、先生方関係なくみんなと楽しく話せるところです。

全国生徒会の副会長としても星槎国際を引っ張る存在になりたいです。



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ»

「コミュニケーションと活動は積極的に！」

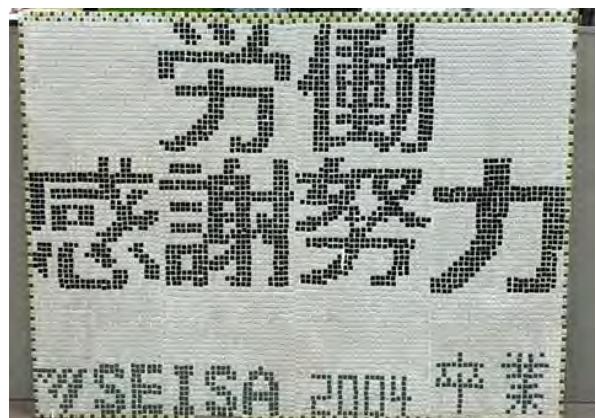
人付き合いが苦手・不慣れな生徒が多くいる中、「繋がりを大切に」この先もたくさんの人と関わっていって欲しいので、まずは私たち生徒会からそうなれるよう、テーマを決めました。

生徒会活動紹介・部活動紹介

生徒会活動では、7月に「学童七夕祭り」という学童との交流会を行いました。生徒会ではスーパー・ボール・スキー、わたあめなどを出店し、保護者会の方々にも協力をしていただきながら、学童の児童と交流を深めることができました。12月にはクリスマス会もあるので、早い段階から準備を進めていこうと思っています。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

星槎国際富山で一番歴史があるのは 2004 年卒業生の卒業制作です。今は職員室の入り口に飾られており、今の高校 3 年生が生まれた年に作られたものです。タイルを生徒、職員総出で苦労して作ったそうです。作成時を知るのは職員 1 名だけですが、生徒の登校時や外部の来校があった際、星槎国際富山のシンボルとして今も引き継がれています。

～生徒会長紹介～まづくら りえこ
松倉 理恵子(3年)

・意気込み

行事の企画や運営に自ら進んで参加するのは勿論、ほかの生徒とのコミュニケーションを大切にていきたいです。

・自校舎の好きなところ

個性の強い先生や生徒と明るい職員室が好きです。先生と生徒が仲良く、みんなで話したり、ご飯を食べたり、カードゲームで遊んだりするのが楽しいです。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ»光

～1人1人が輝いて楽しめる学校にしよう！！～

コロナが始まり、イベントごとも少なくなって、交流などが減ってしまいましたが、また新たな交流会を作り、学年の垣根をこえ交流し、仲間の光るところを見つけて一緒に伸ばし合ってより良い学校を生徒全員で作り上げていきたい。



生徒会活動紹介・部活動紹介

「Fukui Clean-UP Strategy Ver.1」

「学校の中を継続的にキレイに清潔にするには、まずは学校周辺からクリーニングして、生徒たちの意識改革を行おう！」という思いのもと、校舎の周りや通学路のクリーニング活動を生徒会で実施しました。学校周辺を清掃した後は、校内にてごみ分別ポスターを生徒会が作成し、クリーニングの意識向上に努めました。

「～私の校舎 1番歴史あるもの～！」

「校舎」

星槎国際福井は1999年星槎国際高等学校開校当初からある学校です。そして開校以来23年間変わらずにある校舎です。山に囲まれ、目の前には川も流れている自然を感じられる場所です。ではなぜこの場所が選ばれたのでしょうか。実はこの場所は宮澤名誉会長が福井県を訪れ、お選びくださった貴重な校舎です。開校当初から宮澤名誉会長の思いの詰まった校舎は現在でも在校生・卒業生・保護者、星槎に関わる仲間たちにとって大切な場所です。



～生徒会長紹介～

津田 陽凪(3年)

・意気込み

生徒が楽しめる学校にしていきます！

・自校舎の好きなところ

①自然がいっぱいです地域の方がとても優しい

②先輩・後輩・先生方がそれぞれ仲がいいところ



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» ディープ★インパクト

はじめは馬好きな役員の提案でしたが、「生徒のみんなに生徒会活動を通して、深い印象を残せるような生徒会にしたい」という想いから、このテーマにしました。大きなインパクトを残していく為にも、今までやってきていない事への挑戦や、仲間をしっかりと巻き込んだ生徒会活動をしていきたいと思います。

生徒会活動紹介・部活動紹介

『ご意見 BOX の作成 & 設置』

今よりもっと楽しい学校にする為に、生徒からの意見を集めたいという声があり作成がスタートしました。

みんなの「こんな行事があったら」「こんなものがほしい」などなど、学校生活をより良いものにする貢献が出来たらという想いで無事に設置完了！！今後はみんなの意見を沢山取り入れていけるように頑張ります！

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

『歴史ある街＆大阪天満宮』

星槎国際大阪は2020年に校舎移転を行い、校舎の中はまだまだ新しい。そんな私たちの学校の歴史あるものは、学校の在る街！！大阪の中でも「天満」という場所は日本一長い商店街『天神橋筋商店街(全長2.6km)』や日本三大祭のひとつである「天神祭」が行われる『大阪天満宮』です。校舎からはダッシュで30秒！！

大阪に来た時にはぜひ足を運んでみてください。

～生徒会長紹介～

かわばた ゆうき
川畑 佑樹(3年)

・意気込み

関西人の持つ根っからの元気良さをしっかりとだし
て、皆で学校の雰囲気を盛り上げたいと思います！

・自校舎の好きなところ

日本一がたくさんある(商店街、たこ焼き etc)
先生たちがグイグイきておもしろい



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 各々が生徒会役員としての自覚を持つ
新型コロナウイルスの影響で様々な行事が中止・延期となりました。思うように学校生活を送ることができない中でも、生徒の皆さんに楽しんでもらえるような校舎を目指します。そして、各々が生徒会役員としての自覚を持ち、未来へ繋ぐ生徒会活動を送っていきたいと思います。

**生徒会活動紹介・部活動紹介**

今年度の生徒会は8人で活動しています。今年度の生徒会活動の1つとして、現在文化祭企画を考えています。過去の文化祭企画ではビンゴ大会や貧困についての調べ学習・発表などを行いました。今年は文化祭企画としてクイズ大会を予定しています。

星槎国際広島には、バドミントン部、陸上部、料理部、イラスト文芸部など約30の部活動があります。生徒会長の所属する軽音学部は町内会の夏祭りなどにも参加します。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」**『文化祭』**

この2年間はコロナ感染拡大で1日だけの開催でしたが、今年は前期、後期の2回開催予定です。毎年色々な部活がステージ発表などを行っています。どの部活動も完成度が高く、拍手や歓声も聞こえ毎年すごく盛り上がっています。部活動だけでなく、フリースクールの発表や有志の発表もあります。これまで、ダンス、バンド、漫才など様々なジャンルの発表がありました。

**～生徒会長紹介～**

やまさき たくま
山崎 匠馬(3年)

・意気込み

「この学校で良かった」、「とても楽しい学校生活だった」と生徒みんなが思える学校にしたいです。

・自校舎の好きなところ

川がすぐ近くにあり、風がすごく気持ち良いです。晴れた日は外のベンチで日向ぼっこが最高です。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» color～高松から繋がる・広がる～
 ・1人1人の良さを見つけ、みんなに共有する。
 ・地域との繋がりを持ち、広げる。

生徒会を中心に「いいね！」を伝える取り組みを行っています。また今年度からインスタグラムを活用し、普段の活動の様子を投稿、発信する活動も行っています。

生徒会活動紹介・部活動紹介

夏企画を5日間開催しました。カラオケ大会や映画鑑賞など楽しめるイベントを企画、実行しました。その中で特に盛り上がったミニ夏祭りでは、スーパーボールくいや射的をして、みんなで楽しむことができました。

8月5日に令和4年度全国高等学校総合体育大会剣道大会 第69回全国高等学校剣道大会に香川県代表として岩部龍馬君(3年)が出場し、2回戦敗退となりましたが、188cmを超える上段選手を相手に堂々と戦いました。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

地域清掃「たかまつマイロード」の活動は星槎国際高松が設立された7年前から行っています。今年度も学校周辺に落ちているごみを拾ってSDGsの活動に力を入れています。地域の方に「いつもありがとうございます。」と言っていただけたとき、温かい気持ちになりました。

星槎国際高松には名物先生がいるという噂があります。それは…「山田副館長」です！星槎大学のレポート指導や音楽ゼミでお世話になっています。ダンディーな見た目と優しい話し口調のギャップに生徒は虜です！！

～生徒会長紹介～

いけだ まお
池田 真想(3年)

今よりもっと楽しい学校の実現！個性豊かな高松学習センターの魅力をどんどん発信していきます♪

しまだ たつき
島田 樹(3年)

今の校舎の良いところである、誰でもなじみやすい学校を目指して！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 50周年 私たちにできることを
生徒会研修で得た他の校舎の意見を取り入れながら、SDGsの活動をおこなっていく。



生徒会活動紹介・部活動紹介 オープンスクールお手伝いスタッフ

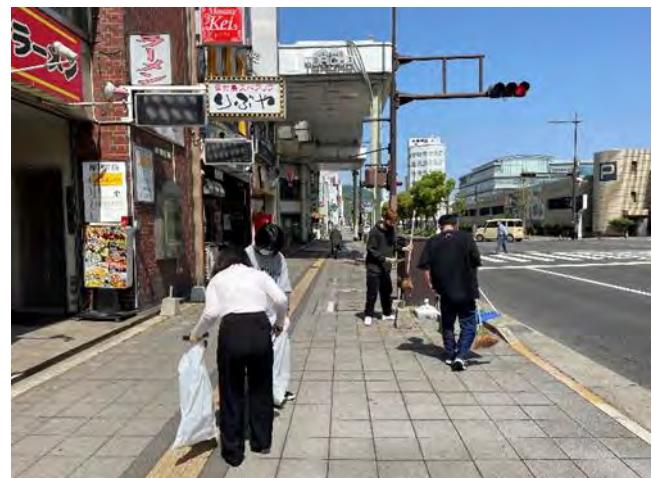
毎月開催しているオープンスクールのお手伝いスタッフとして活動しています。
体験授業を通じて来校者との交流をしています。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

「さわやかロード」

星槎国際丸亀創設以来ずっと清掃活動に参加しています。

学校周辺や商店街に落ちているごみを拾って、SDGsの活動に力を入れています。商店街の方や、地域の方に「いつもありがとう。」と言っていただけたとき、やりがいを感じます。



～生徒会長紹介～

矢野 夏芽(3年)

・意気込み

星槎国際丸亀だけの特色を作る

・自校舎の好きなところ

生徒間の交流が多く、学校全体が明るい！



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ»「できるときに、できることを、できるだけやる！」

コロナ禍により様々な活動が制限されている中でも、皆でより良い学校を作っていくために掲げたテーマです。例年の活動はできなくとも、形を変えてできる企画を皆で話し合い、実現していく決意も込められています。



生徒会活動紹介・部活動紹介

8月1日に「令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第53回剣道大会」が日本武道館で開催され、星槎国際福岡東からは、3年生の矢野夏生君が出場しました。県大会では初出場ながらも、持ち前の瞬発力で圧勝し、さらに全国大会では、数々の猛者へ果敢に立ち向かう自分の剣道を貫きました。その結果、全国大会優勝！日本一に輝くことができました！今大会で応援を頂いた関係者の皆様、本当にありがとうございました。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

星槎が福岡に初めてできた校舎が、私たちの校舎で、20 年以上の歴史があります。始めは玄関の横にウッドデッキがあったそうですが今ではオシャレな花壇になっています。周りからは古い校舎とよく言われますが、温かみのある校舎で、「学校らしくない学校」にふさわしい校舎だと思っています。生徒の人数も始めは全学年で 10 数名でしたが、今では 100 名を超える大きな校舎になりました。この歴史ある校舎を大事に受け継いでいくことに意味を感じ、地域の方々に理解してもらいながら、星槎国際福岡東の歴史を受け継いでいきます。



～生徒会長紹介～

うえまつ ゆうと
上松 悠人(3 年)

・意気込み

生徒会長の上松悠人です。未だコロナ禍ですが、今までの活動を、形を変えて実施できるように生徒会メンバーと元気に楽しみながら企画を考えています。

・自校舎の好きなところ

星槎国際福岡東は何でも先生に相談できるところに魅力があります。その強みを活かして皆さんとも繋がることができたらと思います。今年もよろしくお願ひします！



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ» knot !

つながりあう大切さを意識したテーマです。

“ Knot ”とは結び目という意味で、生徒 1 人ひとりが 1 本の糸として、生徒会がかかわり合いの結び目になりたいと考えています。今後は学年や校舎を超えた生徒同士のかかわり合いを促進していきたいです。



生徒会活動紹介・部活動紹介

現在生徒会では、秋に行われる文化祭に向けて生徒が楽しめる企画を計画しています。実行委員会のメンバーと一緒に盛り上げたいと思います！

部活動では、卓球部が 7 月末に東京で開催された「令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第55回卓球大会」に星槎国際福岡中央の生徒が出場しました。3 日目まで勝ち進み、ベスト 16 まで残ることができました。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

星槎国際福岡中央で歴史のあるゼミは、11 年前から活動しているギターバンドゼミです。ギターやベース、ドラムなどの様々な楽器を練習しています。また文化祭や 3 年生を送る会などの学校行事でステージ発表もしています。

このゼミは 11 年間活動する中で、全日制の高校と競い合い、様々な賞を獲得することができました。今年度は、福岡県高等学校軽音部コンテストで準グランプリを獲得することができました。



～生徒会長紹介～

はやし みつき
林 充希 (3 年)

・意気込み

私は、星槎に来てくれた方が「楽しかった」「また来たい」と思える学校を作りたいです！

・自校舎の好きなところ

自分らしく居られる星槎国際福岡中央が大好きです。
悩んだときに助けてくれる仲間が沢山できました！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 開花～みんなで作る生徒会～

今年度、生徒会メンバーも新しくなり、星槎国際北九州生徒会にとって、新しく生まれ変わる1年にしたいきたいと思っています。これまで以上に、学校全体で生徒会の形を作りたいです。



生徒会活動紹介・部活動紹介

北九州市がゴミの分別を他の地域よりも徹底していることを知り、学校でも何かできないか考えました。学校のゴミで多いペットボトルに着目し、リサイクルに取り組むことにしました。ペットボトルは洗って乾かし、リサイクルします。キャップは乾かし、今後カレンダーやキヤップアートを作る予定です。

また新しい取り組みとして、部活動やサークル設立なども計画中です☆

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

～各教室のプレート～

星槎国際北九州の教室名は、木の名前になっています。教室のプレートは、北九州学習センターの前身である小倉キャンパスの一期生の先輩方が卒業制作で作られたものです☆

木のプレートに「梅・楓・桜・杏」という名前が丁寧に彫られています！

先輩たちが残してくれた作品をこれからも大事にしたいきたいと思います(^^)



～生徒会長紹介～

は ぶ ひ ま り
土生 向夏花(3年)

・意気込み

『出来ることを出来るときに』をモットーに、精一杯頑張ります！

・自校舎の好きなところ

先生と生徒の仲が本当によく、距離感が近いです！困ったことがあればいつでも相談ができます！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» みんなでつくる集合体

これまで築いてきた校舎文化を「もっともっと楽しい学校」にするために、生徒の声を拾って「みんなでつくる」を実現していきます。そのために意見箱の設置やイベントを企画立案します。また地域と学校を繋げる役割としてボランティア活動や交流することで地域全体で学校づくりをします。



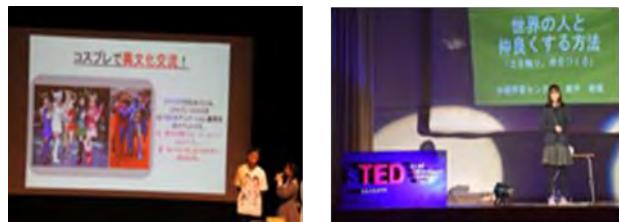
生徒会活動紹介・部活動紹介

2022年度生徒会選挙が行われ、生徒会長1名・副会長2名・役員2名が選ばれました。これまでオープンスクールや地域クリーンアップ活動、地域プロジェクトなど「できること・やれること」を積み重ねてきました。これからも活動を少しずつ広げていき、生徒・先生・地域全体で学校を作りに励みます。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

Project-Based-Learning学習 (PBL学習)

星槎国際沖縄が開設した2004年から取り組んできたPBL学習では、生徒が「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を決定して学習します。中間発表と最終発表の2回のプレゼンテーションの中では、個性溢れるパフォーマンスやエンターテイメントに溢れた発表があり、魅力と歴史のある授業となっています。星槎国際沖縄のPBL学習発表会をぜひ一度ご覧ください。



～生徒会長紹介～

あらかき るか
新垣 瑞華(3年)

・意気込み

生徒会をとおして在校生との交流を大切にして思い出を作りたいです。また新しい出会いに感謝し、学校への貢献と共に自己成長ができたらなと思います。

・自校舎の好きなところ

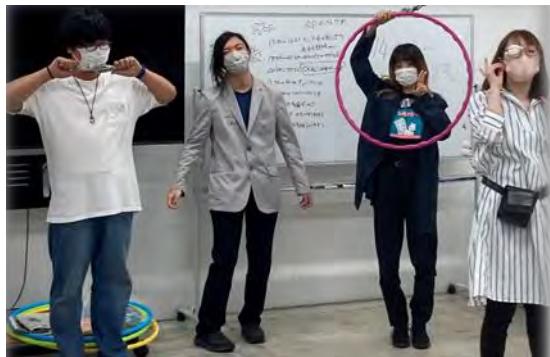
星槎国際沖縄の魅力は真摯に向き合ってくれる先生方や仲間がいるところです。



2022 年度の生徒会テーマ

«テーマ» 個性—詰芽明研(つめあと)—

星槎国際那霸の特徴はなんと言っても個性！十人十色の個性が爆発しているのが特徴です！サブタイトルは『詰—個性を詰める。芽—個性の芽をだす。明—明日に繋げ、未来を作る 研—個性を研ぐ』と意味を込めました。今年で卒業する生徒会メンバーもいるからこそ個性で華々しく決めていきたいです！



生徒会活動紹介・部活動紹介

生徒会では、学校で開催するイベントの企画・進行、全国の生徒会と繋がり、活動の報告や交流もしています。学園祭など企画するのは大変ですが、意見を出し合ったり、また部活動では、基本的に「こんな部活が欲しい！」と言えばできてしまいます。美術部はそんなに絵が上手くなくても、美術部メンバーがみんな個性的で話をするだけでも楽しくて絵の上手さをそんなに気にならず楽しめます。

「～私の校舎 1 番歴史あるもの～！」

星槎国際那霸で、歴史あるものと言えば…

「歴代生徒の作品」

星槎国際那霸はまだ開設して7年目の比較的新しい校舎です。歴代の先輩たちの丁寧で個性的な作品が展示されています。後輩たちの中には、この作品達を見て、やってみたい、チャレンジしてみたい、この作品を作った人と話をしてみたいと思ってきた人もいます。

今年の全国生徒会のテーマ「命を繋ぐ」にもつながる大切な作品達です。



～生徒会長紹介～

たかやま ななみ
高山 七海(3年)

・意気込み

星槎国際那霸では、生徒会だけではなく、生徒も手伝ってくれるので、その雰囲気を、維持できる様に生徒の悩みなどを聞き、卒業したくないと思えるように楽しい星槎国際那霸を作れるように頑張ります。

・自校舎の好きなところ

年齢関係なく、みんな仲良しなところ



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» 挑(いどむ)~拓け未来~

併設している星槎国際本部校と連携しながら、本キャンパスに通う児童、生徒が楽しく過ごせる企画をしたり、よりよい学校づくりを勧めていきたいという思いから設定しました。



生徒会活動紹介・部活動紹介

生徒会では、定期的に中学生が楽しめる企画を考え実施しています。その中でも今回昨年10月に実施したbingo大会の写真をご覧ください。

みんなが楽しめるような景品を考えたり、当日の運営を生徒会で協力して行いました。12月には、「エンタの星槎」と題し、有志によるコント発表や宝探しなどを行い大いに楽しむ事ができました。

~私の校舎1番歴史あるもの~！」

本校創立以来、毎年実施しているのが「芸術表現体験授業」です。さっぽろ市民ミュージカルで実際に演劇の演出をしている講師の方を招いて、演劇指導をいただき、保護者や近隣に住む方々に向けて発表会を行っています。

今年度は、「もみじアートフェス」にパワーアップ！演劇以外に、コント・ゴスペル・ダンスそれぞれにホンモノの講師を招いて、発表会を行います！



~生徒会長紹介~

わたなべ ひなた
渡邊 陽 (3年)

・意気込み

僕が生徒会会長として活動してきて強く感じているのは、星槎もみじ中学校に通う皆の団結力の強さです。生徒会が実施した企画だけでなく、行事や日常活動など、皆で協力して楽しむ姿は、イベントを企画する僕たちも嬉しくなります！



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» アイデアを形に

今年度もコロナ禍の中で、どう工夫すればそのアイデアを形に出来るか、先生たちも一緒にになって考えています。六月祭のブース会議の際も多くの意見を出し、実行することができました。迫ってきた任期満了までに、より多くの「やりたい！」を形にしていきたいです。

生徒会活動紹介・部活動紹介

7月2日(土)～7月7日(木)、全体を2グループに分けてのキャンプ実習が3年ぶりに開催されました。生徒会は主に、キャンプファイヤーのシナリオ作成・レクリエーションの企画実行を行いました。前半組は天候に恵まれず、生徒会役員で点火のみという形になりましたが、後半組はレクリエーションまでやり切ることができました。今回の経験を今後の学校生活や生徒会活動に生かしていきたいです。

「～私の校舎1番歴史あるもの～！」

「表現スピーチコンテスト」「卒業作文発表会」は、1年間の集大成として自分の考えや気持ちを発表・傾聴することを目的に、毎年3月に行われている伝統行事です。スピーチが得意な生徒はもちろん、苦手な生徒も1年間の成長ぶりを発揮します。特に卒業作文発表会は前身のフリースクール時代から行われており、先生や保護者の皆様は3年間で大きく成長した生徒の姿を、涙ながらに見届けています。

～生徒会長紹介～

くりもと たくま
栗本 匠真(3年)

・意気込み

これから SAAB 等の行事があるので、それに向けて頑張っていきたいです。

・自校舎の好きなところ

HR 教室です。友達と一緒に人狼やトランプをする時間は楽しいです。



2022年度の生徒会テーマ

«テーマ» イカダ乗り 難越え目指す 一等星

星槎の名前の由来になった、空を往くイカダの伝説と、星槎の校章にあるイカダの行き先の星をイメージし、「みんなで同じイカダのクルーとして協力し一等星を目指そう！」という年間テーマに決まりました！



生徒会活動紹介・部活動紹介

私たち生徒会はベルマーク運動をはじめに、より良い学校にするために様々な活動をしています。部活動はサッカーチームや野球部を中心とした7つの運動部と料理部や鉄道研究部などの8つの文化部があります。

今はコロナ禍のため目一杯活動できていない部活もありますが、しっかりと感染対策をした上で活動しています。

「～私の校舎1番歴史あるもの～」

星槎名古屋中学校には銅像があります。ここは元々小学校で、中学校になる際に水谷重信さんという方が贈呈してくださいました。どのような意味をこめて創られたのかはわかりませんが、思わず微笑ましくなります。

今年で約10年、ずっと学校を見守ってくれています！



～生徒会長紹介～

種田 晃志(3年)

・意気込み

僕は約2年間生徒会の役員を務めさせていただいており、多くのイベントに生徒会として参加させていただきました。今までの経験を活かして頑張りたいと思います。

・自校舎の好きなところ

星槎名古屋中学校は先生と生徒の仲がよく、授業でわからないところなど聞きやすいのが好きです。



2022年度 全国生徒会会報 第1号 (No.37)

発行日 2022年9月30日
著作者 2022年度 星槎全国生徒会
発行者 星槎全国生徒会事務局



▲ 星槎全国会 HP



▲ 全国生徒会報